

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は間接交付金事業者名	交付金事業 に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	周南市総合スポーツセンター多目的ホール床研磨改修工事	周南市	9,266,400	6,418,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表(令和4年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	周南市総合スポーツセンター多目的ホール床研磨改修工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		周南市				
交付金事業実施場所		周南市大字徳山				
交付金事業の概要		本市のスポーツ交流拠点施設である総合スポーツセンターの多目的ホールは、大規模大会が開催可能な屋内体育施設として、ハンドボール、バレーボール等の各種競技大会からスポーツ教室、レクリエーションイベントまで、1年を通して幅広く活用されている。一般的に、木製床の塗膜の耐用年数は10年程度であり、その間にウレタン樹脂塗料の重ね塗りや、再塗装などの改修工事を計画的に行うことにより、木製床の初期の性能を維持することができるかとされている。 一方、総合スポーツセンターは建築から30年を経過しているが、多目的ホールはこれまで一度も床研磨を実施していないため剥離等が発生しており、利用時における負傷事故の防止など、利用者の安全性を考慮し、各種競技大会の円滑な運営を進めるためにも早急に交付金を活用して整備をする必要がある。				
交付金事業に関係する市町の主要政策・施策とその目標		本市では交通の利便性や充実したスポーツ施設等の優位性を生かした、大規模大会等の誘致をはじめ、トップレベルのスポーツを身近に感じることが出来る機会を提供するとともに、スポーツコンベンションによる交流人口の拡大と賑わいの創出、地域経済の活性化に取り組むこととしている。本市の体育施設の中で、大規模大会の開催実績が多い周南市総合スポーツセンターの多目的ホールの床研磨改修工事を実施することで、良好な競技環境を維持し、参加者の安全性を確保し満足度を高めることにより、今後も大規模大会の誘致、開催を可能にして地域経済の活性化等を進める。 交付金事業に関係する主要政策・施策：第2次周南市まちづくり総合計画後期基本計画（令和2年～令和6年度） 2無限の市民力を発揮できるまちづくり 2-3スポーツの振興 目標：スポーツ施設利用者数(指定管理施設)75万人(令和6年度)				
事業開始年度		令和4年度		事業終了(予定)年度		
事業期間の設定理由		令和4年度				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		利用者アンケートでの肯定的回答が全体の80%以上	肯定的回答/全回答=80%以上	成果実績	%	91.5
				目標値	%	80.0
				達成度	%	114.4
		評価年度の設定理由				
		工事完了が年度末であり、指標とする利用者アンケートの実施に時間がかかるため。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	多目的ホール床研磨面積		活動実績	m ²	1,797	
			活動見込	m ²	1,797	
			達成度	%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	9,266,400					
交付金充当額	6,418,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,418,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方		契約金額
床研磨改修工事		指名競争入札		有限会社 大橋工務店		9,266,400
		計				9,266,400
交付金事業の担当課室		周南市市地域振興部文化スポーツ課				
交付金事業の評価課室		周南市市地域振興部文化スポーツ課				